

見守り活動チェックリスト

4グループ参加。
チェック表記
▲1~2Gが
チェックした場合
■3G以上

1. 日頃から、自治会範囲内で、ご近所もしくは活動グループでの付き合いがある

- ▲②④個人 ■①②④ 組・自治会 ▲②④ 民生委員・児童委員
■①②④ 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

民生委員の人が何をしているかわからない…。
新聞受けを見て安否確認。325世帯マンション12、3件ある。
婦人会の長年の付き合いがある。
電話しても出てくれない。
組や自治会：昔は（繋がり）あった（今、顔合わせない）という意見と、今もある（古いつきあい）という意見。
青年団は40人所属。毎月の会議で20名ほど出会う。普段の付き合いもある。
災害後にできた新しい地域では、男だけの集まりがあり飲みに行っている（3から転記）。

2. 日頃から、地域の行事や活動がある

- ▲②④ 個人 ■①②④ 組・自治会 ▲②④ 民生委員・児童委員
■①②④ 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

ラジオ体操を355日、見守りを団体連携していく。
毎日ハイキング、お風呂に行く会、ゴルフの会、おしゃべり会→同じ顔ぶれ。
ゴミステーション単位の付き合い多い。
組・自治会は、相談ごとを通して人とつながる。
子供会は活動あり。青年団は祭、婦人は月一回料理やカラオケ食事会などあり。老人会は毎日のラジオ体操、ゲートボール、カラオケなどイベントたくさん。
子供会は、青年団などと一緒に活動することがある。民生委員は繋がりなく、初めて知った。

3. ご近所や地域で少し気になる高齢者

（寝たきり、一人暮らしなど）のことを知っている

- ▲②④ 個人 ▲②④ 組・自治会 ■①②④ 民生委員・児童委員
■①②④ 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

分からない…生活状況が分からない。老人クラブ（団体）やめるとわからない。
洗たく物で見守り。いるかどうか分からない所が多い。
組の分け方によって付き合い方が違う。回覧は手渡しするようにしている。
デイサービス行っていて分からない。隠すこともある。
組内はわかって、広くは分からない。
老人会は、参加がないとたずねたりする。
青年団は、親やその親が繋がっていて知っている（知ってもらっている）こともある。

4. ご近所や地域で、少し気になる障害者や病気を患っている方

（車イスの方、在宅酸素の方など）のことを知っている

- ▲② 個人 ▲② 組・自治会 ▲② 民生委員・児童委員
▲② 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

パーキンで…と言う人はいる。井戸端会議ができれば。
個人的には、子ども会でも活動しているが、障がいの方や子供のこと知らない。

5. ご近所や地域で、乳幼児や小さな子どもを2人以上抱えた

ご家庭を知っている

- ▲② 個人 ▲② 組・自治会 ▲① 民生委員・児童委員
▲②④ 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

OBの子が小さい頃から参加。地域のイベントを通じて顔見知っている（代々繋がる）。
新しい人、昔から住んでいる人の交流が難しい（自治会入らない）。
そもそも子どもも少ない。
民生委員は虐待ケースの情報が入る。

6. 日頃から、地域の中で友愛訪問などの福祉活動（個別活動）を行っている

- 個人 組・自治会 民生委員・児童委員
 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

7. 日頃から、地域の中でふれあいいきいきサロンや会食会などの福祉活動（集合型活動）を行っている

- 個人 組・自治会 民生委員・児童委員
 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

8. 日頃から、地域の中で簡単な生活支援（ゴミだし等の家事援助活動など）などの福祉活動を行っている

- 個人 組・自治会 民生委員・児童委員
 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

9. 広く住民に知らせる広報活動などが充実している。あるいは、緊急事態や災害時において、情報を地域の方々（特に要援護者）に広く伝え、情報を地域から専門機関に伝えるため、さまざまな手段を活用できる（拡声器、放送設備、防災無線・衛星携帯、地域に情報を伝えることができるFM放送やケーブルテレビなど）

- 個人 組・自治会 民生委員・児童委員
 子ども会、青年團、婦人会、老人会など

10 地域のさまざまな団体や個人が連携しながら、よりよい福祉の地域づくりについて学び、話しあう機会がある。さまざまな団体が協力して、計画的に福祉活動を進めることができる

- 個人 組・自治会 民生委員・児童委員
 子ども会、青年團、婦人会、老人会など